

令和2年3月18日

保護者の皆様へ

泉佐野市立日根野小学校
校長 道浦 敏幸

令和元年度学校教育自己診断の結果について

保護者の皆様には、学校教育自己診断アンケートにご協力をいただき、誠にありがとうございました。ご回答頂きました集計結果の中で、本校教育の課題と考えられるものをいくつかご報告させていただきます。また、ご回答いただきました内容については、子どもたちの健やかな成長が図られるよう、今後の教育活動に活かして参りたいと思います。

【保護者アンケートより】

保護者の皆様にお願ひしましたアンケートでは、主に「学校について」と「子育てについて」の内容についてお尋ねいたしました。本年度は「学校について」の2項目について報告させていただきます。

- ◇ ⑩「学校は、環境問題、国際理解、反戦平和等の学習に取り組んでいる」の項目について、肯定的な回答が72%（昨年度68%）になっていますが、肯定的でない回答と「わからない」という回答をあわせると、昨年度の32%よりは改善されたものの、28%と全体の約4分の1になっています。今後も引き続き環境問題、国際理解、反戦平和等の学習に取り組むとともに、「人権参観」等を通じて保護者のみなさまにご覧いただく機会を設けたり、学習の一環として家庭で児童と保護者が一緒に考えていただく機会をつくったりするなど、工夫を重ねていきたいと思ひます。また、取組みにあわせ日根小だよりや学年通信等を通じて、学習したことや取組みを紹介していきたいと思ひます。
- ◇ ⑪「学校の施設・設備は、満足できる」の項目について、肯定的な回答は73%（昨年度67%）で、否定的な解答が27%になっています。本年度は年度当初に運動場が拡張され、秋に開催しました運動会では、広くなって改善されたとのお声をいただきました。来年度、体育館の空調設備の工事が予定されており、卒業式や再来年度の入学式の際には活用できるものと考えております。しかしながら、工事の期間中は児童の活動場所が縮小されるとともに、体育館が使用できなくなるなど、ご迷惑をおかけすることになるかと思ひますが、ご理解いただきますようお願いいたします。今後も施設・設備については、行政に皆様のご意見を伝えながら、改善に努めていきたいと思ひます。

【児童用アンケートより】 ◇…学校について ▽…生活について

児童に対しては、主に「学校について」と「生活について」の内容についてアンケートを実施いたしました。本年度は「学校について」の3項目と「生活について」の1項目について報告させていただきます。

- ◇ ③「授業が分からないとき、先生に聞いている」の項目について、肯定的な回答は71%（昨年度は質問の表現が少し異なりますが、70%）になっています。今後も引き続き、児童が先生に質問しやすい雰囲気づくりに努めるとともに、授業がわからない児童や困っている児童が先生に声をかけやすいようにするため、机間指導を多く取り入れていきたいと思ひます。また、聞きやすい環境づくりだけではなく、ペア活動やグループ活動を取り入れ、お互いの意見を伝え合えるとともに、積極的に発表できる環境づくりに努めるなど、児童が主体となる授業づくりを進めるなど、授業改善を図っていききたいと思ひます。
- ◇ ④「自分の考えやその理由を言うことがある」の項目について肯定的な回答が71%（昨年度68%）で、否定的な回答が27%と児童の約4分の1いることが伺われます。来年度の新学習指導要領完全実施に合わせ、授業の中で自力解決の時間など「考える時間」や考えを「伝える時間」をしっかりと設定し、自分の考えやその理由を言えるようにするなど、学校全体で授業改善に取り組んでいききたいと思ひます。
- ◇ ⑩「困ったことがあれば、相談できる先生がいる」の項目について肯定的な回答が73%で、否定的な回答が19%となっており、先生に話しかけにくい、または相談しにくいと思ひている児童が約5分の1いることが伺えます。担任だけでなく、多くの先生が児童に関わっていくことにより、児童が安心して相談できる話しやすい関係や学校全体での相談体制を充実させるなど環境づくりを心がけたいと思ひます。また、高学年においては、教科交換授業方式を取り入れるなど、教科指導に担任以外の学年の先生が携わるなどの工夫を取り入れていききたいと考えています。今後も休み時間等児童と関わる機会を多くしていききたいと思ひます。
- ▽ ⑦「これからの目標について家の人と話すことがある」の項目について肯定的な回答が71%（昨年度は質問の表現が少し異なりますが、65%）で、保護者への同様の質問内容（肯定的な回答71%）と一致しています。宿題をすることや生活の中での「日々の目標」、進路や職業についての「将来の目標」など、目標について児童が考える事は大切です。今後も「放課後の過ごし方」を継続するとともに、学期はじめにつくる自分の目標をお家の人と相談して決めるように声かけを行うなど、目標について考える取組みをご家庭と連携しながら進めていききたいと思ひます。